<table>
<tr><td colspan="5">航　空　自　衛　隊　仕　様　書</td></tr>
<tr><td>仕様書の</td><td>内容による分類</td><td colspan="3">装　備　品　等　仕　様　書</td></tr>
<tr><td>種　　類</td><td>性質による分類</td><td colspan="3">個　別　仕　様　書</td></tr>
<tr><td>物品番号</td><td></td><td colspan="3">仕　様　書　番　号</td></tr>
<tr><td rowspan="7">品　名
又は
件　名</td><td rowspan="7">特殊書庫</td><td colspan="3">C＆LPS－Q71097</td></tr>
<tr><td>大臣
承認</td><td colspan="2">平成　年　月　日</td></tr>
<tr><td>作成</td><td colspan="2">平成２５年　５月２８日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">改正</td><td colspan="2">平成　年　月　日</td></tr>
<tr><td colspan="2">平成　年　月　日</td></tr>
<tr><td>作成部
隊等名</td><td colspan="2">補　給　本　部</td></tr>
</table>

1　総則

1.1　適用範囲

この仕様書は，航空自衛隊で使用する特殊書庫について規定する。

1.2　用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は，C＆LPS－Y００００７の1.2 による。

1.3　種類

種類は，**表１**によるものとし，調達する種類及び数量については，調達要領指定書で指定する。

表１－種類

種　類	物　品　番　号
１号	７１２５－００６－２５１１－５
２号	７１２５－００６－２５０７－５

1.4　製品の呼び方

製品の呼び方は，仕様書の品名及び種類とする。

例　特殊書庫１号

1.5　引用文書

この仕様書で引用する次の文書は，この仕様書に規定する範囲において，この仕様書の一部をなすものであり，入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a)　**規格**

ＪＩＳ　Ｂ　１１８１　　六角ナット
ＪＩＳ　Ｂ　１２５６　　平座金
ＪＩＳ　Ｇ　３１０１　　一般構造用圧延鋼材
ＪＩＳ　Ｇ　３１２３　　みがき棒鋼

品　　　名	特殊書庫

ＪＩＳ　Ｇ　３１４１　冷間圧延鋼版及び鋼帯
ＪＩＳ　Ｈ　５３０１　亜鉛合金ダイカスト
ＪＩＳ　Ｓ　１０３３　オフィス用収納家具
ＮＤＳ　Ｚ　０００１　包装の総則
ＮＤＳ　Ｚ　８０１１　角形銘板
ＮＤＳ　Ｚ　８２０１　標準色

b)　仕様書

Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ０００07　調達品等一般共通仕様書

2　製品に関する要求

2.1　材料

材料は，**付表１**による。

2.2　加工

鋼板の切断時，折り曲げなどは，全て機械加工とし，切断面は，ばりの除去をおこなうこと。

2.3　耐震対策

書庫内部により底板と床面を固定できるものとする。

2.4　構造

構造は，ＪＩＳ　Ｓ　１０３３の7 によるほか，次による。

a) 施錠装置，取手（以下，“ハンドル”という。）及び丁番は，戸締まりされた状態では，破壊以外の方法による取外しができない構造とする。

b) 扉は，丁番が切断された場合でも開放を防止できる構造とし，扉の厚さは，２段折りで５０㎜（基準）とする。

c) 扉は，本体枠との隙間から，内部を探れないように金属製覆板を取り付けるものとする。

d) 書庫の戸締まり機構が集中する扉の裏側の部分は，収納物などの接触をさけるように保護された構造とする。

e) 棚は，高さ調節及び取外しが可能であるものとし，その数は**表２**による。

表２－構成　　　**単位**　枚

種　類	棚の数
１号	６
２号	２

f) 棚受け穴の間隔は，３０㎜以内とする。

g) **施錠装置**

1)　施錠装置は、固定式のダイヤル錠とシリンダ錠による２重施錠式とし，１枚のシャシ（鋼板厚さ２㎜以上）に取り付けるものとする。

品　　名	特殊書庫

2)　施錠装置は、扉の工作誤差による影響を受けることなくダイヤル錠とシリンダ錠の相関関係で施錠操作が円滑に行わなければならない。

3)　ダイヤル錠は，１００目盛りとし，１目盛毎に随時簡単に任意の番号に，調整できるものとする。

4)　ダイヤル錠の実行組合せは，１００の３乗とし，目盛設定の許容差は，±１目盛以内とする。

5)　ダイヤル錠は，触感，音響等の目盛暗探によって開錠の端緒を与えない構造とする。

6)　シリンダ錠の鍵は，開扉中は扉に固着する構造とする。

7)　ハンドルは，開閉安全装置の働きにより，扉を開けた場合に造作機能が固定し，閉めた場合に自動的に作動するものとする。

8)　かんぬき棒（固定かんぬきを除く。）は，ダイヤル錠の機構と連動し，開錠した場合だけハンドルによって操作可能なものとする。

9)　かんぬきの数は，**表３**による。

表３－かんぬき数　　　　**単位**　本

区　分	特殊書庫１号	特殊書庫２号
固定	4	2
天	2	1
地	2	1
前	1	1

h）底板は，耐震対策実施用の穴を４箇所設けるものとし，細部は，**付図１**及び**付図２**による。

i）地板は，耐震対策実施用の開口カバーを有する構造とする。

2.5　形状・寸法

形状及び寸法は，**付図１**及び**付図２**によるほか，細部については，承認図面による。

2.6　外観

外観は，ＪＩＳ　Ｓ　１０３３の6.1 による。

2.7　塗装

塗装は，次による。

a）塗装は，粉体塗装とし，細部は社内規定によるものとする。

b）塗料は，ＪＩＳ　Ｓ　１０３３の8 による。

c）色は，ＮＤＳ　Ｚ　８２０１の色番号２７０２を基準とする。

d）塗膜の厚さは，見えがかり部分で２０μｍ以上とする。

品　　　名	特殊書庫

2.8　品質

品質は，次による。

a) 扉と本体枠の隙間は，２㎜以下とする。

b) 錠及びかんぬき機構の操作は，円滑で確実なものでなければならない。

2.9　製品の表示

製品の表示は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ０００07の2.4 により，次による銘板を書庫の右側面左上部に堅固に接着するものとする。

a) 航空自衛隊標識

b) 品名（製品の呼び方）

c) 物品番号

d) 納入年月日

　例　２０１４年２月納

e) 納入業者名

3　品質保証

3.1　監督・検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領に基づき実施するものとする。

4　出荷条件

4.1　包装

商慣習とする。

4.2　包装の表示

包装の表示は，ＮＤＳ　Ｚ　０００１の5 による。

5　その他の指示

5.1　提出書類

契約の相手方は，書庫１台につき，取扱説明書（耐震対策要領書を含む。）を１部添付するものとする。

5.2　附属品

附属品は，表４によるものとする。

表４－附属品　　単位　ＥＡ

番号	品　　名	数量
1	シリンダー錠用の鍵	3
2	オールアンカーＣタイプ（Ｍ６×４５㎜）	4
3	グリップアンカーＧＡタイプ（Ｍ６×３０㎜）	4
4	六角ナット（ＪＩＳ　Ｂ　１１８１）（Ｍ６）	8

品　　　名	特殊書庫

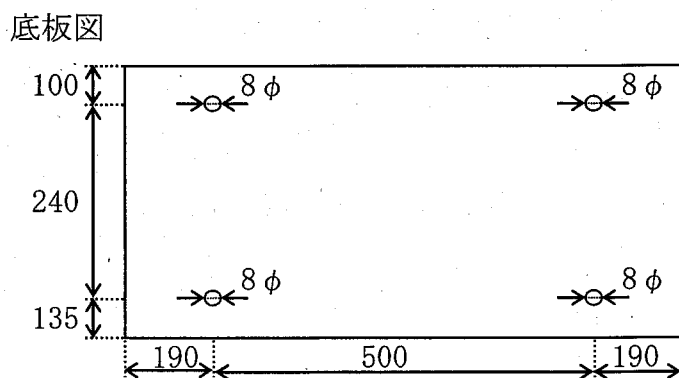
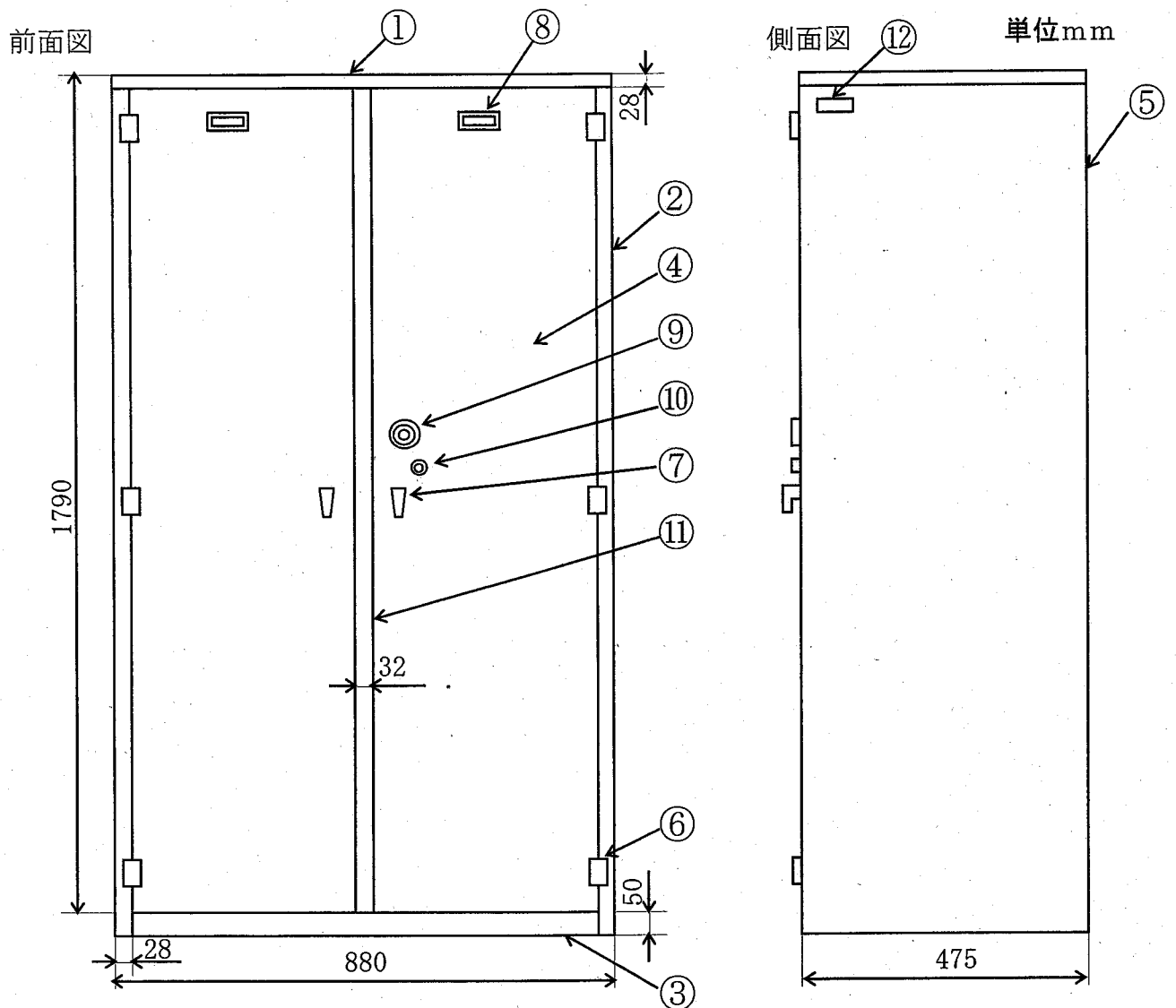
表４－附属品（続き）　　　　単位　ＥＡ

番号	品　　名	数量
5	平ワッシャー（ＪＩＳ　Ｂ　１２５６）（Ｍ6）	4
6	寸切りねじ（Ｍ６×２００㎜）	4

5.3　承認用図面

契約の相手方は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ０００７の4.3に基づき，詳細図（形状及び寸法）を作成のうえ，提出し，契約担当官等の承認を受けるものとする。ただし,同一仕様書の承認用図面がある場合，契約担当官の承認を得て，提出を省略することができる。

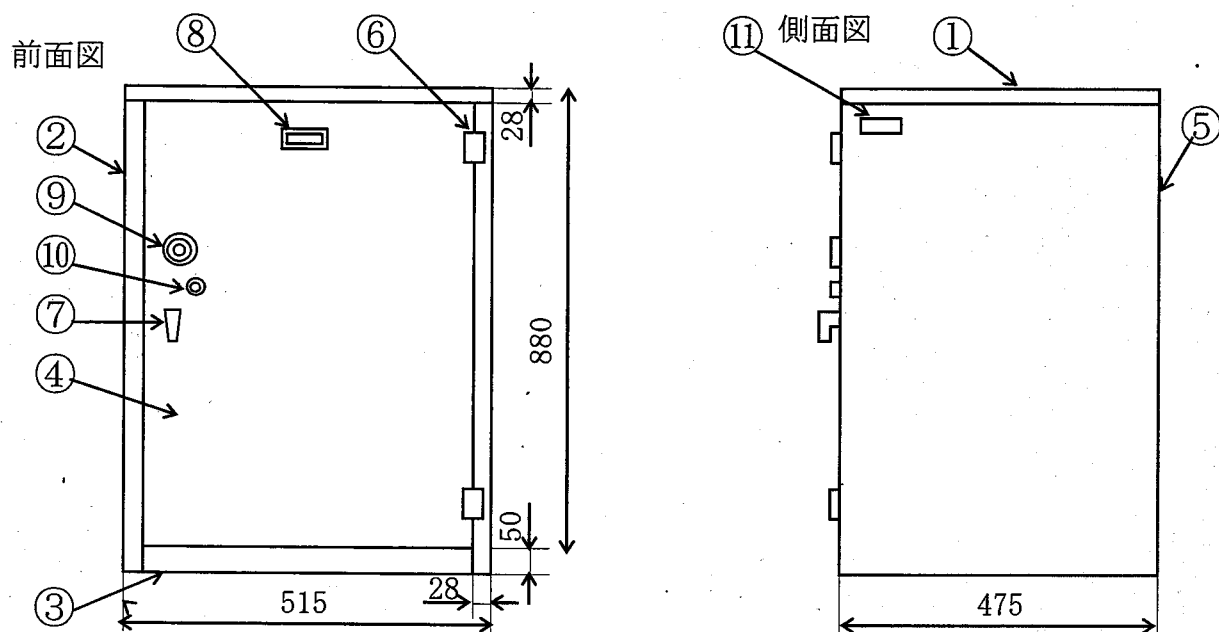
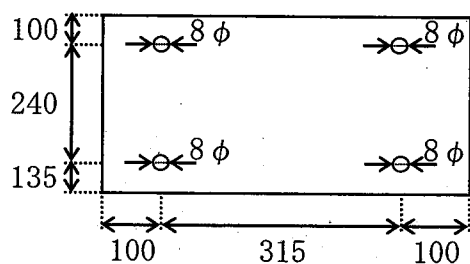
付表１－材料

<table>
<tr><th colspan="2">項　目</th><th>規　　　　定</th><th>厚さ（㎜）</th></tr>
<tr><td colspan="2">天　板</td><td rowspan="15">ＪＩＳ　Ｇ　３１４１のＳＰＣＣ又は，同等以上の強度を有する鋼製とする。</td><td rowspan="5">１．２以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">側　板</td></tr>
<tr><td colspan="2">底　板</td></tr>
<tr><td colspan="2">地　板</td></tr>
<tr><td colspan="2">扉　板</td></tr>
<tr><td colspan="2">裏　板</td><td>１．０以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">扉補強</td><td rowspan="9">０．８以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">棚　板</td></tr>
<tr><td colspan="2">棚補強</td></tr>
<tr><td colspan="2">棚受け</td></tr>
<tr><td colspan="2">天板補強</td></tr>
<tr><td colspan="2">底板補強</td></tr>
<tr><td colspan="2">造作箱</td></tr>
<tr><td colspan="2">造作裏板</td></tr>
<tr><td colspan="2">棚受けつめ</td></tr>
<tr><td colspan="2">扉目板</td><td>ＪＩＳ　Ｇ　３１０１による。</td><td>３．０以上</td></tr>
<tr><td rowspan="4">かんぬき</td><td>固定</td><td>ＪＩＳ　Ｇ　３１２３の炭素鋼みがき棒鋼による。</td><td rowspan="4">φ１２</td></tr>
<tr><td>天</td><td rowspan="3">ＪＩＳ　Ｇ　３１２３の炭素鋼みがき棒鋼又は，ＪＩＳ　Ｇ　３１０１のＳＳ４００による。</td></tr>
<tr><td>地</td></tr>
<tr><td>前</td></tr>
<tr><td colspan="2">丁　番</td><td>鋼製又はステンレス製とし，長さ７６㎜（基準）開き幅４９㎜（基準）とする。</td><td rowspan="3">――――</td></tr>
<tr><td colspan="2">ハンドル</td><td>ＪＩＳ　Ｈ　５３０１にクロームめっきを施す。</td></tr>
<tr><td colspan="2">名刺差</td><td>ＡＢＳ樹脂製（本体色又はクロームめっき）
高さ×横：５５㎜（基準）×９０㎜（基準）</td></tr>
</table>

単位　ＥＡ

番号	品　　名	数量
1	天板	1
2	側板	2
3	底板	1
4	扉板	2
5	裏板	1
6	丁番	6
7	ハンドル	2
8	名刺差	2
9	ダイヤル板	1
１０	シリンダ板	1
１１	扉目板	1
１２	銘板	1

注記　許容差の指定がない寸法は，基準を示す。

付図１－特殊書庫１号

単位mm

単位　EA

番号	品　　名	数量
1	天板	1
2	側板	2
3	底板	1
4	扉板	1
5	裏板	1
6	丁番	2
7	ハンドル	1
8	名刺差	1
9	ダイヤル板	1
１０	シリンダ板	1
１１	銘板	1

注記　許容差の指定がない寸法は，基準を示す。

付図２－特殊書庫２号